

2010年4月から2024年3月までの間に当院の口腔外科またはインプラント科にて
CT検査を受けられた患者さんへ
～CTを用いたアジア人の顔面軟組織厚および頭蓋骨からの顔貌推定法の確立に関する研究へのご協力へのお願い～

身元不明の頭蓋骨が発見されたとき、歯型で身元が判明しない場合にその骨がどのような顔をしていたのかを推定する復顔法が行われます。復顔法を行うためには人の顔と骨がどのような関係かの情報を調べる必要があります。

当科ではCTを用いて顔の形を推定する研究を実施しております。

この研究において、患者さんのCT画像を使用させていただきます。CT画像を使用することにご了承いただけない場合には、下記の「お問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。

【研究課題名】

CTを用いたアジア人の顔面軟組織厚および頭蓋骨からの顔貌推定法の確立に関する研究(承認番号:D2018-058)

【研究期間】

2019年2月19日から2029年3月31日まで

【目的】

CT上での顔面の軟組織の厚さや口唇、鼻、眼および耳介等と骨との関係性を観察し、骨の形から顔貌を推定することを目的としています。

【研究の対象・方法】

2010年4月から2024年3月までに当院の口腔外科またはインプラント科にてCT検査を受けられた患者さんが対象となります。腫瘍、損傷、先天性疾患、および浮腫などで顔面の左右対称性が著しく認められた患者さんは対象になりません。

CT画像を用いて人類学的計測点の皮膚(軟組織)の厚さなどを計測します。

年齢・性別の情報も使用させていただきます。

本学の口腔外科・インプラント科で撮影されたCT画像は本学のみで使用します。

【実施期間】

歯学部倫理審査委員会終了後から2026年3月31日までの期間

【研究機関】

東京医科歯科大学病院顎口腔腫瘍外科学分野・口腔再生再建学分野(研究責任者:宇都野創)

東京大学大学院医学研究科法医学教室(研究責任者:榎野陽介)

【個人情報の取り扱い】

研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、個人が特定されることはありません。

*本研究は東京医科歯科大学歯学部倫理審査委員会の承認(登録番号:D2018-058)のもとで行われます。

*本研究は大学の運営費を用いて行われます。また、本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供していただくことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

この研究に関するお問い合わせなどございましたら、下記の「お問い合わせ先」へご照会ください。

【お問い合わせ先】

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学法歯学分野

宇都野 創 (研究責任者)

TEL:03-5803-4164(対応可能時間帯:月～木 午前10時～午後5時)

【苦情窓口】

東京医科歯科大学歯学部総務係

TEL:03-5803-5404(対応可能時間帯:平日 午前9時～午後5時)